

平成24年度事業計画

(平成24年3月1日から平成25年2月28日まで)

平成24年度において、本会は溶接研究の拡充振興および溶接教育の推進強化を目標として下記の事業を行う。

1. 全国大会 (定款4条1項)

1.1 春季全国大会

平成24年4月10日～12日 ATC (大阪)

研究発表講演 (110件), 特別講演「進化する日本の宇宙開発利用ー日常生活から有人飛行・探査までー」, シンポジウム「日本の宇宙産業における溶接・接合技術のこれまでと今後」(講演6件), フォーラム「溶接構造物の耐疲労性向上技術の最前線」(講演7件), 若手会員の会イブニングフォーラム「若手研究者・技術者の海外留学・海外勤務の経験を聴く」

1.2 秋季全国大会

平成24年9月26日～28日 (奈良)

研究発表講演, 特別講演, 溶接学会論文賞受賞講演
フォーラム, 若手会員の会イブニングフォーラム, 技術セッション, ワークショップ

2. 講習会 (定款4条1項)

2.1 平成24年度溶接入門講座 (第42回)

会 期 平成24年秋予定

会 場 未定 (東京予定)

2.2 平成24年度溶接工学夏季大学 (第60回)「溶接中堅技術者講座」

会 期 平成24年7月25日～27日 (3日間)

会 場 大阪大学工学研究科岡田メモリアルホール (大阪)

3. 刊行 (定款4条3項)

3.1 溶接学会誌 81巻2号 (平成24年3月号)～82巻1号 (平成25年1月号) 8冊

3.2 溶接学会論文集 (WEB出版) 第30巻2号 (平成24年4月)～第31巻1号 (平成25年3月) 4冊

3.3 全国大会講演概要集 (第90集及び第91集) 2冊

3.4 平成24年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

3.5 溶接学会技術資料を随時刊行する。

4. 第80回通常総会

開催期日 平成24年4月11日 (水) 10:00～12:00

開催場所 ATC (アジア太平洋トレードセンター)

コンベンションルーム 1

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10

O's南6階

- 議 題
- 1) 平成23年度事業報告の件
 - 2) 平成23年度決算報告の件
 - 3) 監査報告
 - 4) 平成24年度事業計画の件
 - 5) 平成24年度予算の件
 - 6) 平成24・25年度理事・監事選任の件
 - 7) 事務所移転の件
 - 8) 名誉員推薦
 - 9) 特別員推薦

10) 表彰

11) 溶接学会フェロー認定

5. 役員会等

5.1 理事会

定例理事会を6回 (3, 4, 6, 9, 12, 2各月) 開催及び必要あるとき開催

5.2 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

5.3 支部長会議及び支部幹事会

必要あるとき随時開催

6. 業務活動

6.1 企画委員会

本会の使命は、溶接接合技術をコアとしたものづくりの確固たる学術基盤の構築と、high次元での溶接接合研究の先導であることを認識し、研究開発者と技術者が知的好奇心を満たせるインタラクティブな情報交換の場を提供できるよう、全国大会や支部活動、研究委員会などのあり方を検討する。平成24年度は、「公益性のある一般社団法人」としての再出発を図り、事業内容・事業区分を見直し、会員のみならず、広く社会に対して本会の存在意義を認識してもらえるよう活動企画する。学会誌、論文集、WEBなどを通じた本会の学術・技術情報の発信は、その重要な役割を担うものであり、日本溶接協会との連携強化も図りながら、溶接情報化ワークを推進する。

6.2 溶接情報化委員会

情報化WGおよび定例委員会を開催し、会員への各種サービス提供の効率化・迅速化を図るため、会員入退会、委員会委員認証、会費、イベント情報発信などを一元管理できる情報システムを新たに構築する検討を行う。また、溶接学会誌や全国大会講演概要のアーカイブ化を進めるとともに、日本溶接協会と連携して、溶接会館内の溶接図書館、および、溶接情報センターを通して、溶接専門情報の充実化を推進していく。

6.3 編集委員会

溶接学会誌及び溶接学会論文集の編集及び刊行を行う。論文集はWEB論文集として発行する。溶接学会誌は年8号を刊行し、特集、レビュー&トレンドなどの企画を行う。溶接接合教室ー実践編ーを継続して連載する。溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニターによるアンケートを実施し、学会誌の内容充実を努める。平成23年のアンケートの取りまとめを行い、集計結果を学会誌 (Vol.81 No.5 予定) にて報告する。年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者を選考する。溶接学会誌は創刊号からを対象として、科学技術情報発信・流通総合システム (J-stage) にて発行日から3年経過後に公開、溶接学会論文集は創刊号からを対象として発行直後から同サービスにて公開する。英文誌 STWJ (Science and Technology of Welding and Joining) の共同編集に引き続き参加する。

6.4 論文査読・審査委員会

ウェブ利用による電子委員会は開始から6年を経過して軌道に乗り定着してきた。電子査読開始当初は投稿から掲載までの

期間に著しい短縮が見られたが、最近はその期間が長くなる傾向にあるので、その原因を検討して掲載までの期間の短縮を促進するとともに、投稿者と査読者がともに便利で使いやすい電子査読システムへの改善に努める。原則年度内1回の全委員が集まる定例委員会を開催し、電子委員会システム遂行上の課題の確認と改善のための検討、およびインターネットのみでは伝わりにくい種々の意見交換および議論にあてる。なお、2012年11月開催の大阪大学接合科学研究所主催（溶接学会共催）の国際会議「Visual-JW2012」に関して、8WSおよびVisual-JW2010と同様の方法でVisual-JW2012論文から査読を経たものを溶接学会論文集に特集として掲載するよう対応する。

STWJへの推薦論文を選考し、同誌への投稿を推進することで海外への本学会研究活動の情報発信を引き続き進める。しかし、STWJへの推薦論文が減少傾向にあるため、その原因と改善を検討する。

6.5 全国大会運営委員会

- (1) 全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。
- (2) 講演概要集第90集及び第91集を発行する。
- (3) 平成24年度秋季および平成25年度春季全国大会プログラムを編成する。
- (4) 全国大会における35歳以下の研究者による研究発表に対し、溶接学会研究発表賞の審査・推薦を行う。

6.6 溶接教育委員会

- (1) 必要に応じて委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討する。
- (2) 24年度IIW国際溶接技術者特認コースの試験実施に向けて、J-ANB・日本溶接協会と連携し、プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験などの実施要領を検討する。
- (3) IIW特認コースの受験者のために、本部・支部主催の講座・講習会をモジュール毎に整理するとともに、受講者のニーズをヒアリングしながら、内容を企画立案し実施する。

- 1) 平成24年度溶接工学夏季大学（前掲）
- 2) 平成24年度溶接入門講座（前掲）
- 3) 溶接技術実用講座（支部と共催）
- 4) 新規企画講習会、セミナーなど

- (4) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施する講習会やセミナー、シンポジウムについて、IIW特認コースWGと連携してIIW履修ポイントを算定・認定する。
- (5) IIW第XIV委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換する。
- (6) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会と教育機関（大学・高専・工業高校）の連携について検討する。

6.7 国際交流委員会

- (1) 必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。
- (2) 国際溶接学会（IIW2012 7/8-13@ USA デンバー）に参加する。日本、中国、韓国3ヶ国ジョイントシンポジウム（EAST-WJ）の第2回を平成24年度溶接学会秋季全国大会に併せ、9/26～27に奈良市において開催する。
- (3) アジア溶接連盟（AWF）の活動及びシンポジウムに引き

続き参加する。

7. 若手会員の会

7.1 若手会員の会運営委員会

若手会員間のネットワーク強化・国際化を促進するとともに、地方支部での若手会員の活動を積極的に支援する。また、若手会員・学生員、および賛助員企業の学会活動に対する積極的な参加を促すことを目的に、若手会員・学生員、および賛助員企業に対して魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。さらに、学会員以外の方々にも参加していただき、学会員の増強・学会の広報の一助となるような行事を企画し、より幅広く活動を展開する。

7.2 イベント

(1) 春季全国大会フォーラム

主 題：若手研究者・技術者の海外留学・海外勤務の経験を聴く

日 時：平成24年4月11日(木) 17:40～19:00

場 所：アジア太平洋トレードセンター（春季全国大会開催会場）

(2) 秋季全国大会フォーラム

主 題：若手の研究ポスターセッションと交流会

日 時：平成24年9月27日(木)

場 所：奈良市（秋季全国大会開催会場）

(3) 研究会・見学会1

日時・場所：平成24年6月（予定）、山本金属製作所ほか

(4) 研究会・見学会2

日時・場所：平成24年11月（予定）、大阪大学

(5) 若手会員間の交流活性化、若手会員活動の活性化、若手会員の増強などに資する提言を行う。

7.3 情報交換および広報

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集のページ」に連載記事、活動報告等を掲載する。
- (2) 溶接学会誌に「スポットライトー若手の特集記事一」を掲載する。
- (3) ホームページに、活動報告、研究室・研究所紹介等の情報を掲載する。
- (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進する。

8. 研究活動

8.1 研究推進部会

- (1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会、アドホック研究会及びミニ研究会等の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。学会活動の情報化に伴う研究委員会ホームページの拡充、研究委員会設置形態の見直し、国際化対応等について検討する。
- (2) 春季全国大会においてフォーラム（溶接疲労強度研究委員会）を開催する。
- (3) 秋季全国大会においてフォーラム（高エネルギー加工研究委員会）を開催する。
- (4) 特別研究会「建築鉄骨における溶融亜鉛メッキ割れに関する研究」（中込忠男主宰）

昨年度の実験においてめっき割れ破面に先立つ位置に水素起因の割れが見られた。この水素が、めっき前処理から溶融亜鉛浴浸漬までのどの工程で侵入したかを特定

する実験を行う。また、溶接継手を含む部材をめっきし、めっき工程での水素侵入の有無を確認する。水素の侵入が溶接継手で認められた場合は、水素侵入を防ぐ処理方法の提案を行う。

(5) 溶接学会記念基金助成活動

「若手溶接技術者・研究者のグローバルネットワークの形成」委員会（佐藤 裕 主査）

平成24年9月27日（木）、奈良市にて開催される第2回日中韓ジョイントシンポジウム（2nd EAST-WJ）において、溶接技術・研究に関する情報交換会を行う。

8.2 溶接構造研究委員会

(1) 開催回数 年4回

(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第193回	3月	東京	研究報告 5件
第194回	5月	未定	研究報告 5件
第195回	11月	未定	研究報告 5件
第196回			

8.3 溶接法研究委員会

(1) 開催回数 年4回

(2) 見学会 地方開催時および随時

(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第218回	5月	東京	研究報告 5～6件
第219回	8月	大阪	研究報告 5～6件
第220回	11月	未定	研究報告 5～6件 見学会
第221回	1月	東京	研究報告 10～12件 (溶接冶金研究委員会と合同)

JIW 第12委員会、JIW 第212委員会と協力して国際研究活動を行う。

8.4 溶接冶金研究委員会

(1) 開催回数 年4回

(2) 見学会 地方開催時および随時

(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第207回	5月	東京	研究報告 5～6件
第208回	8月	未定	研究報告 5～6件
第209回	11月	未定	研究報告 5～6件 見学会
第210回	1月	東京	研究報告 10～12件 (溶接法研究委員会と合同)
S 3回	6月	大阪 or 東京	腐食防食協会との研究交流・合同委員会
S 4回	12月	東京 or 大阪	腐食防食協会との研究交流・合同委員会

JIW 第9委員会と協力して国際研究活動を行う。

腐食防食協会との研究交流・合同委員会を開催する。

8.5 溶接疲労強度研究委員会

(1) 開催回数 年4回

(2) 見学会 地方開催時および随時

(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第233回	4月	東京	研究報告 4～5件
第234回	7月	東京	研究報告 4～5件
第235回	11月	未定	研究報告 4～5件 見学会
第236回	1月	東京	研究報告 4～5件

8.6 高エネルギービーム加工研究委員会

(1) 開催回数 年3回

(2) 見学会 地方開催時および随時

(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第70回	5月	東京	研究報告 5～6件
第71回	10月	未定	研究報告 5～6件 見学会
第72回	2月	大阪	研究報告 5～6件

JIW 第4委員会と協力して国際研究活動を行う。

8.7 軽構造接合加工研究委員会

(1) 開催回数 年4回

(2) 見学会 地方開催時および随時

(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第97回	6月	東京	講演、研究報告 5～6件
第98回	9月	大阪	講演、研究報告 5～6件
第99回	11月	未定	講演、研究報告 5～6件 見学会
第100回	1月	東京	講演、研究報告 5～6件

他の研究委員会、他学協会と協力して活動する。

WG 活動を行う。

8.8 マイクロ接合研究委員会

(1) 開催回数 年3回

(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第100回	5月	東京	講演、研究発表 4～6件
第101回	9月	大阪	講演、研究発表 4～6件
第102回	12月	東京	講演、研究発表 4～6件

(4) ソルダリング分科会を開催する。

会合名	開催月	開催地	内容
第53回	7月	東京	単独開催、テーマ設定方式
第54回	10月	大阪	単独開催、テーマ設定方式

8.9 界面接合研究委員会

(1) 開催回数 年3回

(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする。

(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第90回	5月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件
第91回	10月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件
第92回	1月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件

JIW 第1委員会などと協力して国際研究活動を行う。

9. 国内活動

9.1 日本溶接協会、軽金属溶接協会とともに溶接会館に事務所を移転し、両協会との連携・協力関係をより深化させる。

9.2 日本学術会議材料工学委員会、日本非破壊検査協会、日本高圧力技術協会、腐食防食協会、日本機械学会、日本材料学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本自動車技術会、日本工学会、その他関係学協会との協力を進め、本会の目標達成を図る。

9.3 支部活動の活性化を図る。

10. 国際活動

10.1 JIW の活動を支援し、IIW の活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。

10.2 各国学協会と各種情報、機関誌等を交換し交流を図る。

10.3 日本、中国、韓国3ヶ国ジョイントシンポジウムの第2回を9/26～27に奈良市において開催する。

10.4 アジア溶接連盟(AWF)の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。

平成24年度支部事業計画

1. 北海道支部

1. 事業

1.1 溶接技術競技大会

開会式挨拶

日 時：未定

場 所：未定

1.2 北海道支部長賞の授与

日 時：未定

場 所：未定

1.3 見学会：未定

1.4 講習会：未定

1.5 研究会：未定

2. 会務

2.1 平成24年度支部商議員会並びに支部総会

日 時：平成24年3月13日(火) 16:00~17:00

場 所：北海道大学工学部本館 A1-01室

2.2 幹事会：2回開催予定

2.3 各賞授賞者審査委員会及び選考委員会

(1) 溶接学会溶接技術普及賞審査委員会

(2) 溶接学会溶接技術奨励賞審査委員会

(3) 溶接学会奨学賞・溶接学会北海道支部学生奨学賞選考委員会

(4) 溶接学会溶接学術振興賞

2. 東北支部

1.1 第24回溶接・接合研究会

日 時：平成24年7月20日(金) 13:00~17:00

場 所：山形県山形市内

講演発表：10件程度

参加者数：50名程度

1.2 刊行：なし

2. 会務

2.1 第49回商議員会

日 時：平成24年5月12日(土) 11:00~12:00

場 所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催

2.2 表彰

日 時：平成24年5月12日(土) 12:00~12:30

場 所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催

2.3 総会：商議員会議事録抜粋を支部会員に郵送(平成24年6月中旬)

3. 東部支部

1. 事業

1.1 第40回 実用溶接講座(見学会&講演会)

平成24年秋に実施予定

主題：詳細検討中

1.2 地区講演会・講習会

(1) 東京地区(地区委員長：須田一師(日鐵住金溶接工業))：溶接技術講演会を実施予定(詳細は未定)

(2) 神奈川地区(地区委員長：飯島 亨(IHI))：溶接技術講習会を開催予定(詳細は未定)

(3) 千葉地区(地区委員長：加藤数良(日本大学))：溶接技術講習会

主題：「未定」

主 催：(社)千葉県溶接協会

共 催：(社)溶接学会 東部支部 千葉地区委員会

開催日：平成24年3月23日(金) 9:30~15:40

開催場所：千葉県産業支援技術研究所(千葉市)

講演題目(講師)：未定

(4) 埼玉地区(地区委員長：金子裕良(埼玉大学))：溶接技術講習会を開催予定(詳細は未定)

(5) 群馬地区(地区委員長：楠元一臣(群馬大学))：溶接技術講習会

① 主題：プラズマ・レーザ切断技術入門

主 催：群馬地区技術交流研究会加工技術分科会

協 賛：(社)溶接学会 東部支部 群馬地区委員会

(財)地域産学官連携ものづくり研究機構

開催日：平成24年5月 実施予定

開催場所：群馬大学工学部 生産システム工学科(太田キャンパス)

内 容：熱切断加工の基礎と実機による実習

② 主題：溶接ロボット入門

主 催：群馬地区技術交流研究会加工技術分科会

協 賛：(社)溶接学会 東部支部 群馬地区委員会

(財)地域産学官連携ものづくり研究機構

開催日：平成24年5月 実施予定

開催場所：群馬大学工学部 生産システム工学科(太田キャンパス)

内 容：アーク溶接ロボットの基礎と実機による実習

(6) 栃木地区(地区委員長：中島章典(宇都宮大学))：新素材の溶接技術に関する講演会を開催予定(詳細は未定)

(7) 茨城地区(地区委員長：平野 聡(日立製作所))：溶接技術講演会を実施予定(詳細未定)

(8) 山梨地区(地区委員長：宮川和幸(山梨県工業技術センター))：溶接技術講演会を実施予定(詳細は未定)

(9) 長野地区(地区委員長：中込忠男(信州大学))：実施予定無し

(10) 新潟地区(地区委員長：宮下幸雄(長岡技術科学大学))：溶接技術講習会

主 題：「輸送機器の接合技術」

主 催：溶接学会 東部支部 新潟地区委員会

燕三条地場産業振興センター、日本材料学会北

陸信越支部

開催日：平成24年3月12日

開催場所：燕三条地場産業振興センター(三条市)

講演題目(講師)

1. 航空ジェットエンジンの生産技術(仮)

((株)IHI, 若林 元氏(予定))

2. 溶接・接合技術を応用した自動車燃費向上技術

(日産自動車(株), 松山秀信氏)

2. 会務

- 2.1 平成24年度、支部通常総会
(第165回溶接学会東部支部常任幹事・地区委員長会議と合同開催)
開催日時：平成24年5月18日(金), 14:30~17:00
開催場所：(財)東京都中小企業振興公社 秋葉原庁舎 第3会議室

平成23年度事業報告および会務報告承認の件
平成23年度収支決算報告承認の件
平成23年度事業および収支決算に関する監査報告
役員改選にともなうH24・25年度新役員承認の件
平成24年度事業計画承認の件
平成24年度収支予算承認の件

2.2 表彰

- 平成23年度 溶接技術奨励賞, 溶接技術普及賞の表彰
平成24年5月18日, 支部総会にて受賞式を行い表彰する
受賞祝賀会：受賞式終了後, 秋葉原周辺にて実施予定。
- 平成23年度 溶接学会奨学賞の表彰
平成24年3月
楯を推薦者に送付し, 推薦者から受賞者に楯を授与して表彰する。

- 2.3 常任幹事会・地区委員長会議
年4回, 適宜開催する

4. 東海支部

1. 事業計画

1.1 溶接研究会, 講習会

(1) 溶接研究会

第77回 平成24年7月 名古屋市工業研究所
第78回 平成24年10月 名古屋市工業研究所
第79回 平成25年1月 名古屋市工業研究所

(2) 溶接技術講習会

第20回 平成24年11月 名古屋市工業研究所

1.2 JICA 国際溶接技術者研修コースへの協力

2. 会務

2.1 平成23年度支部総会及び特別講演

日 時：平成24年5月11日(金)
場 所：名古屋市工業研究所
議 事：

- 平成23年度事業報告及び決算報告
- 東海支部規約改訂案の審議
- 平成23年度溶接学会技術賞授賞式
- 平成24・25年度支部役員紹介
- 平成24年度事業計画案及び予算案の審議

特別講演2件

2.2 支部商議員会

第1回商議員会 平成24年5月 名古屋市工業研究所
第2回商議員会 平成24年11月 名古屋市工業研究所

5. 北陸支部

1. 事業

1.1 特別講演会

開催回数：2回, 開催日：6月, 11月,
場 所：富山県工業技術センター (6月), 11月は未定
内 容：
・第1回目講演会：富山県工業技術センター (高岡市) にて講演会を企画予定

・第2回目講演会：未定

1.2 研究発表会

開催日：11月 場所, 内容は, 未定

2. 会務

2.1 平成24年度総会

開催日：6月予定

場 所：富山県工業技術センター

2.2 商議員会

開催時期 (6月, 11月予定)

場 所：通常総会と同時開催 (未定)

6. 関西支部

1. 事業

(1) 平成23年度講演・工場見学会

関西地区の工場見学および研究発表を計画 (平成24年秋頃, 場所・テーマ未定)

(2) 上記研究発表テキストを刊行予定

(3) 平成24年度秋季全国大会・日中韓シンポジウム

日 程 平成24年9月26日(水)~28日(金)

場 所 奈良県文化会館, 東大寺文化総合センター

2. 会務

(1) 役員会

平成24年度役員会を平成24年5月頃に開催予定 (場所未定)

(2) 平成24年度秋季全国大会実行委員会

第2回全国大会実行委員会 平成24年3月 大阪大学

第3回全国大会実行委員会 平成24年8月 場所未定

第4回全国大会実行委員会 平成24年10月 場所未定

7. 中国支部

1. 事業

1.1 第9回溶接・接合工学学修会

開催日時・会場, 講演題目・講師：(未定)

1.2 講習会 (*)

(*)日本溶接協会特殊材料溶接研究委員会と共催

開催日：9月13日(木)

場 所：(広島)

内 容：スーパーアロイの溶接

1.3 平成24年度溶接技術講習会

開催日時・場所, 講演題目・講師：(未定)

1.4 第15回研究会・見学会

開催日時・場所：(未定)

2. 会務

2.1 第1回中国支部幹事会

日 時：平成24年6月 (予定)

会 場：(広島市内)

議 題：(1)溶接・接合工学学修会, (2)溶接技術講習会, (3)研究会・見学会, (4)その他

2.2 第2回中国支部幹事会

日 時：平成24年12月 (予定)

会 場：岡山理科大学 (予定)

議 題：(1)各事業の実施・経過報告, (2)各種表彰候補者推薦, (3)その他

2.3 中国支部商議員会・幹事会合同

日 時：平成25年3月 (予定)

会 場：(広島市内)

議 題：(1)平成24年度事業・会務報告, (2)平成25年度事業・会務計画, (3)各種表彰者の報告, (4)その他

- 2.4 中国支部総会・特別講演会
日 時：平成25年 3 月（予定）
会 場：（広島市内）
議 題：(1)平成24年度事業・会務報告，(2)平成25年度事業・会務計画，(3)表彰式，(4)その他：特別講演会

8. 四国支部

1. 事業
- 1.1 講習会，セミナー
- 1.1.1 特別講演会（予定）
日 時：平成24年 8 月 3 日（金）
場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 1.1.2 第17回材料関連学協会支部・研究会連合講演会
日 時：平成24年 3 月 9 日（金）
場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 1.2 刊行
出版物名：第17回材料関連学協会支部・研究会連合講演会講演概要集
2. 会務
- 2.1 平成24年度通常総会（予定）
日 時：平成24年 8 月 3 日（金）
場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 2.2 常任幹事，地区委員長会議
- 2.2.1 第 1 回幹事会
日 時：平成23年 3 月 9 日（水）

- 場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 2.2.2 第 2 回幹事会
日 時：平成24年 8 月 3 日（金）
場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

9. 九州支部

1. 事業
- 1.1 平成24年度溶接学会九州支部研究発表会
日 時：平成24年 7 月20日（金） 9：30～16：30（予定）
会 場：鹿児島大学（計画中）
研究発表10件程度10件程度
参加者：30～40名
- 1.2 第 4 回若手グループ研究会・見学会
日時，会場 調整中
- 1.3 溶接技術者育成教育
- 1.4 刊行
出版物名：溶接学会九州支部講演論文集，第 9 号
2. 会務
- 2.1 平成24年度商議員会
日 時：平成24年 7 月20日（金） 11：30～12：30（予定）
会 場：鹿児島大学（計画中）
- 2.2 平成24年度通常総会
日 時：平成24年 7 月20日（金） 12：30～13：00（予定）
会 場：鹿児島大学（計画中）